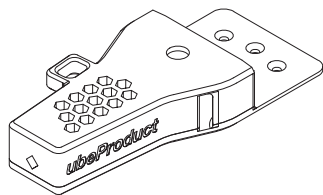


サットプライヤーホルダー サットシリーズ

ベルト止めタイプ

品番：UPFT-001 紙 取扱説明書 袋：PP 本体材質：ABS

取扱説明書



このたびは本製品をご購入いただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みいただき、製品を正しく安全にお使いください。取扱説明書は大切に保管してください。

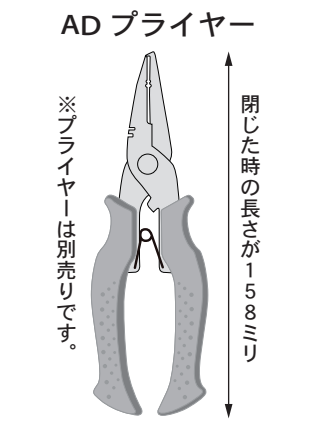
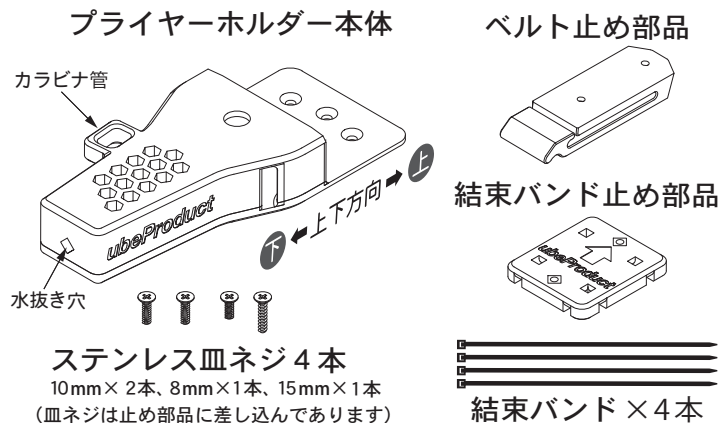
※本製品は3Dプリンター製です。凹凸、突起がある場合がございます。取扱いにご注意ください。
 ※本製品とプライヤーメーカーは関係ありません。メーカーに問い合わせることはご遠慮ください。

ご利用上のご注意

- ベルトなどにプライヤーホルダーがしっかり固定されているか確認してください。
- 使用後は真水で洗い、陰干しで完全に乾燥させてください
- 直射日光に長時間晒す、高温の車中に保管するなど高温下で放置しないでください。製品が歪んだり曲がったりする恐れがあります。
- 落下させるなど強い衝撃を与えないでください。破損する恐れがあります。
- ネジの締めすぎにご注意ください。製品が破損する恐れがあります。定期的にネジが緩んでいないか確認してください。
- 製品の改良のため予告なくデザイン、色を変更することがあります。

同梱品

対応プライヤー



製品紹介動画 (YouTube) をご覧ください

『サットプライヤーホルダー』を紹介する YouTube 動画がございます。本製品の使い方をサクッと紹介しています。ぜひご覧ください。



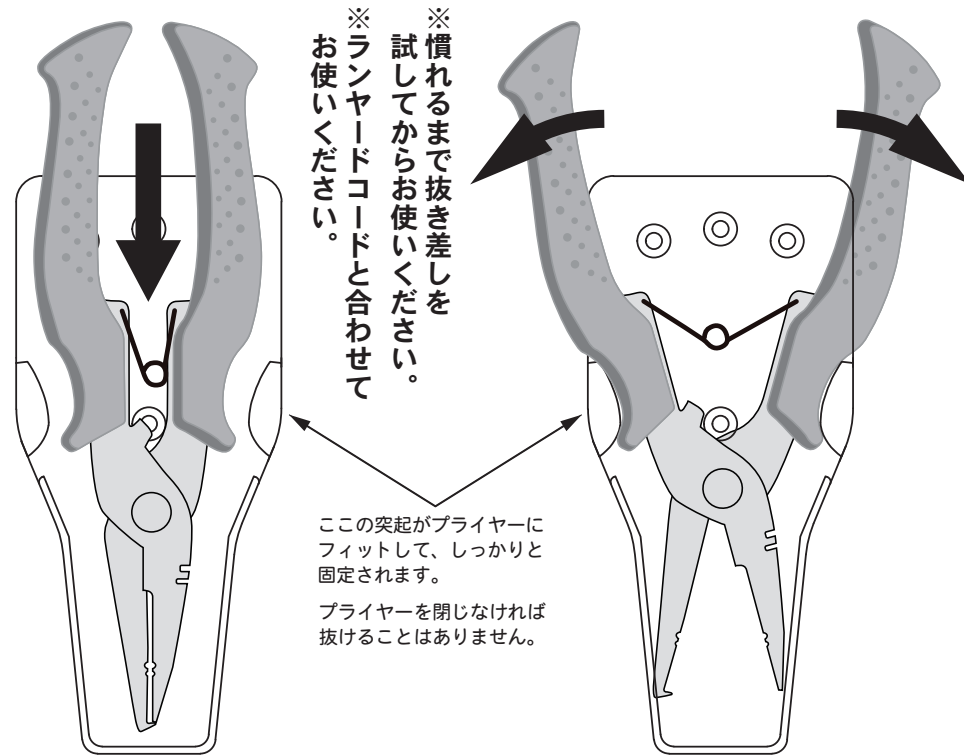
抜き差しの仕方

プライヤーを奥まで差し込み、プライヤーを広げ、手を離せば自動的に固定されます。

固定仕組みの説明断面図

① プライヤーを閉じて奥まで差し込む

② プライヤーを広げると自動的に固定



※慣れるまで抜き差しを試してからお使いください。
 ※ランヤードコードと合わせてお使いください。

この突起がプライヤーにフィットして、しっかりと固定されます。
 プライヤーを閉じなければ抜けることはありません。

※上図は説明のためのイメージです。実際の寸法と異なります。



逆さで使う場合はホルダーに固定されていることを都度確認し、脱落にご注意ください。紛失防止のランヤードコードも併用してください。

裏面に続きます → → →

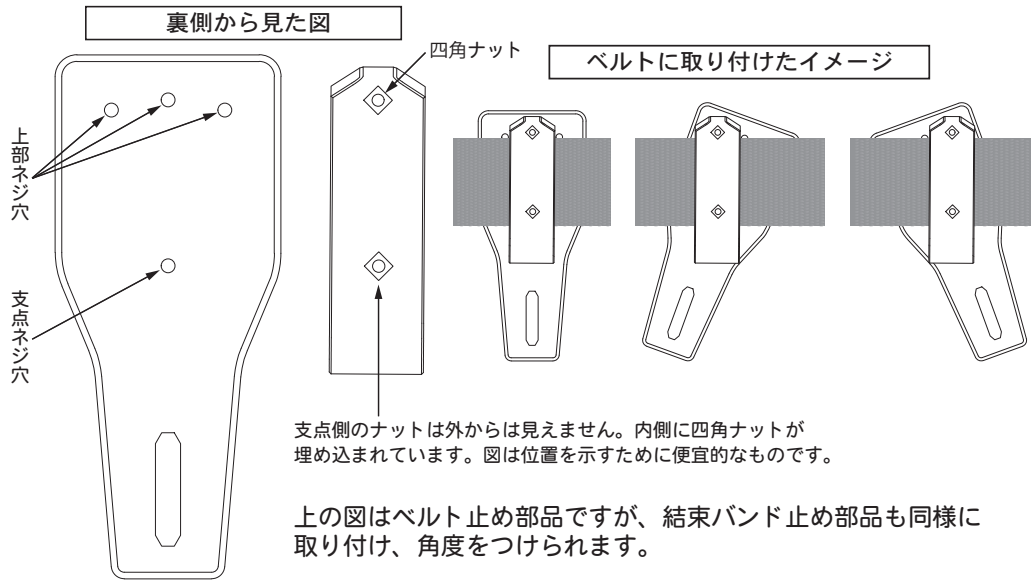
お問い合わせ先

ご不明点がございましたら、以下までお問い合わせください。

オトイアワセ
 otoiwase@ubeproduct.jp

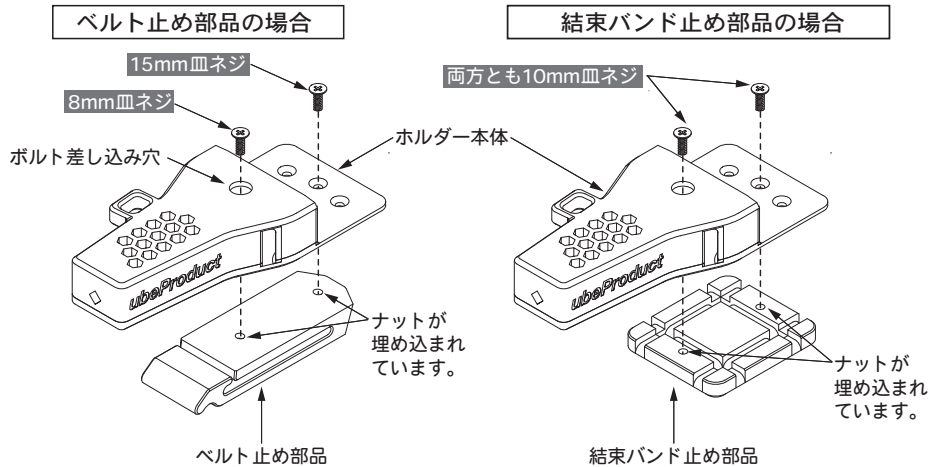
止め部品の取り付け角度を決める (ベルト、結束バンド共通)

- ネジの位置を変えることでベルトに対して垂直の他に、前後に 20 度傾けて取り付けできます。ネジ穴は上下にあり、下のネジ穴を支点にして、上部ネジ穴の位置を変えることで角度つけることができます。



本体と止め部品を皿ネジで固定する

- 表側から付属の皿ネジをプラスドライバー (No.2) で固定します。ネジの締め過ぎにご注意ください。製品が破損する恐れがあります。

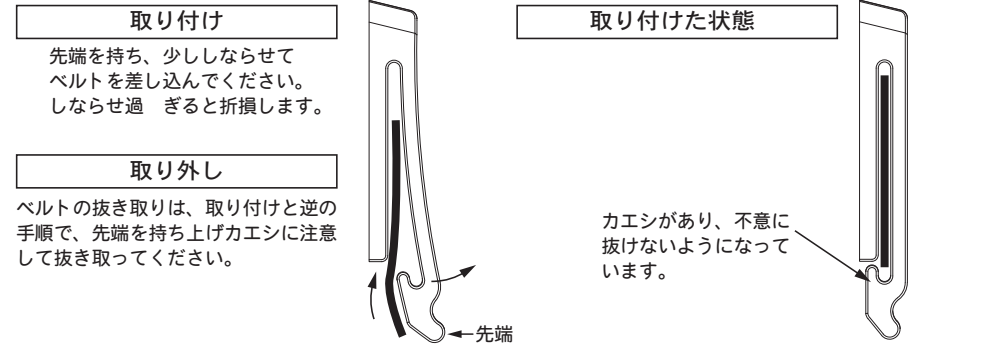


ファンポイントアドバイス ベルト止め部品と結束バンド止め部品では、皿ネジの長さが違います。ご注意ください。

ファンポイントアドバイス 本製品はベルトに取り付けるのを前提としていますが、バッグやフローティングベストなどについている小物掛けベルト (モールシステム) など、使いやすさに箇所に取り付けてお使いください。

ベルト止め部品をベルトに差し込む

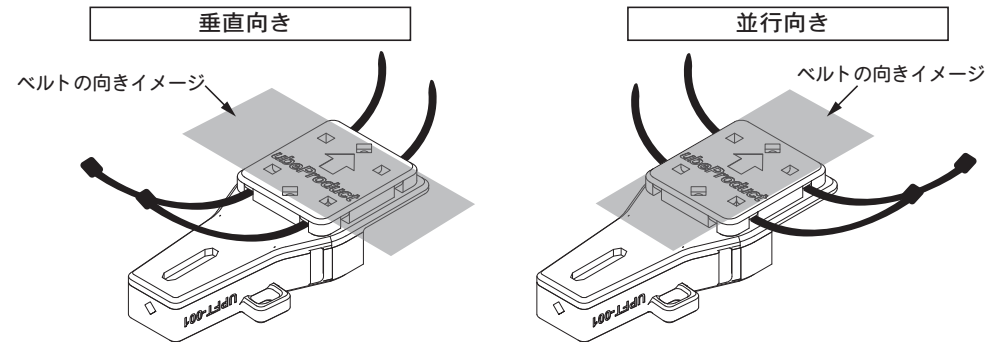
- 下の図のようにベルトを差し込んでください。



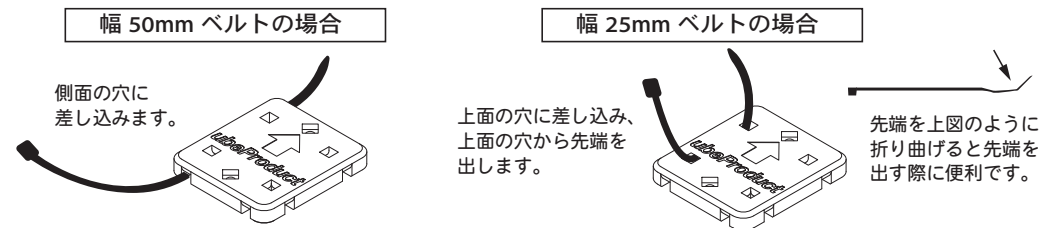
ファンポイントアドバイス 取り付けできるベルトの最大幅は 50mm です。25mm など細いベルトでも取り付け可能ですが太い方が安定します

結束バンド止め部品でベルトに固定する

- 結束バンドで固定する場合、ベルトに対して垂直、並行に固定することができます。お好み方向でお使いください。



- ベルトの幅によって結束バンドの差し込む位置を変えてください。



- 結束バンドの長さが足りない、または短くて締めにくい場合は連結してください。

ファンポイントアドバイス 結束バンドはヘラマンタイトンの AB150-W を推奨いたします。ホームセンターなどで購入できます